

カナムグラ (鉄葎)

名前の意味：鉄のように強いむぐらの意味。むぐらは、這い登るつる草を指す昔の名前。

分類：双子葉類、クワ科、カナムグラ属
(クワ科の栽培植物：クワ、コウゾ、イチジク)

好きな場所：やや日当たりのよい林の縁

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：もみじのような葉、刺の多いざらざらした這い登る茎、マツカサのような果穂。

種子の運ばれかた：そのまま下に落ちる

花弁の数：雄花は5枚、離弁 (花びらが1枚ずつ散る)

花の時期：7—9月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：似たものはない

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)